

- 問1 徳川家康が1603年に朝廷から「征夷大將軍」に任命されたことには、どのような意味がありますか。
- 問2 「富嶽三十六景」などのすぐれた浮世絵をえがいた、江戸時代の人物はだれですか。
- 問3 土佐藩（高知県）の出身で、対立していた薩摩藩と長州藩の仲立ちをして、薩長同盟を結ばせることに協力した人物はだれですか。
- 問4 1854年に日本とアメリカの間で結ばれ、下田と函館の2つの港を開くことを決めた条約は何ですか。
- 問5 江戸幕府が、全国の大名を管理し、勝手な行動をおさえるために決めたルールを何といいますか。
- 問6 朱印船貿易が盛んだったころ、東南アジア各地につくられた日本人の集落を何といいますか。
- 問7 キリストの像などが描かれた板を踏ませることで、キリスト教の信者を見つけ出し、取りしめるために行われた方法を何といいますか。
- 問8 江戸時代に、朝鮮から使節団が日本へやってきた主な目的は何でしたか。
- 問9 1549年に、スペイン人の宣教師フランシスコ・ザビエルによって日本に新しい宗教が伝えられたできごとを何といいますか。
- 問10 1858年に日本とアメリカの間で結ばれた、貿易を始めるための条約は何ですか。
- 問11 江戸時代に、大名が一年おきに自分の領地と江戸を行き来しなければならない決まりのことを何といいますか。
- 問12 15代将軍の徳川慶喜が大政奉還を行った結果、どのようになりましたか。
- 問13 豊臣秀吉が検地をおこなって、全国の田畑の面積や土地のよしあし、耕作している人を調べさせた目的は何ですか。
- 問14 江戸時代に出版された「解体新書」は、もともと何語の医学書を翻訳したものですか。
- 問15 伊能忠敬は、精密な日本地図をつくるために、どのような方法をとりましたか。
- 問16 江戸時代の中ごろに人口が100万人をこえる大都市となり、「将軍のおひざもと」とよばれた都市はどこですか。
- 問17 江戸時代の大名の種類のうち、徳川家と血のつながりがある「親類（しんるい）」にあたる大名のことを何と呼びますか。
- 問18 織田信長が今川義元を破ったことで知られる、戦国時代の有名な戦いは何ですか。
- 問19 江戸時代に活躍した近松門左衛門は、どのようなものの脚本を多く書きましたか。
- 問20 日米修好通商条約によって、貿易のために開くことが決められた5つの港はどこですか。
- 問21 江戸時代につくられた「藩校」は、どのような目的で、だれが学ぶためにつくられた学校ですか。
- 問22 江戸時代に千歯こきや備中ぐわなどの農具が改良されたことで、農業にはどのような効果がありましたか。

問1 江戸時代に改良され、農業の生産力を高めるのに役立った「千歯こき」や「備中ぐわ」は、どのような目的で使われた道具ですか。

問2 坂本龍馬が仲立ちをして結ばせることに協力した「薩長同盟」は、対立していた何藩と何藩の同盟ですか。

問3 江戸幕府が、全国の大名を徳川家との血縁関係や主従関係の深さによって「親藩・譜代・外様」の3つに分けた一番の目的は何ですか。

問4 薩摩藩や長州藩などが中心となり、江戸幕府をたおして新しい政府をつくろうとした動きを何といいますか。

問5 江戸時代に出版された「解体新書」は、もともと何語の医学書を翻訳したものでですか。

問6 1543年にポルトガル人によって鉄砲が初めて伝えられた、現在の鹿児島県にある島はどこですか。

問7 江戸幕府の第15代将軍で、政権を朝廷に返す「大政奉還」を行った人物はだれですか。

問8 江戸幕府が、全国の大名を管理し、勝手な行動をおさえるために決めたルールを何といいますか。

問9 江戸時代の中ごろに人口が100万人をこえる大都市となり、「将軍のおひざもと」とよばれた都市はどこですか。

問10 江戸時代に、武士の子どもたちが学ぶために、それぞれの藩につくられた学校を何といいますか。

問11 豊臣秀吉が全国の田畑の面積や土地のよしあし、耕作している人を調べて記録させた政策を何といいますか。

問12 1549年に、スペイン人の宣教師フランシスコ・ザビエルによって日本に新しい宗教が伝えられたできごとを何といいますか。

問13 1600年に行われた「関ヶ原の戦い」で勝利し、その後に江戸幕府を開いた人物はだれですか。

問14 えどじだい ちょうにん のうみん こども よみ か き まなぶ かよつ ばしよ なんと
江戸時代に、町人や農民の子どもたちが読み書きやそろばんを学ぶために通った場所を何といいますか。

問15 織田信長の後を継いで天下統一を達成し、大坂城を築いたほか、検地や刀狩などの政策を行った人物はだれですか。

問16 1867年に、江戸幕府の15代将軍である徳川慶喜が、政治を行う権利を朝廷に返した出来事を何といいますか。

問17 徳川家康が江戸に幕府を開いてから、幕府がたおされるまで続いた時代のことを何といいますか。

問18 本居宣長が研究した「国学」とは、どのようなことを知ろうとする学問ですか。

問19 徳川家康が江戸に幕府を開いてから、幕府がたおされるまで続いた江戸時代は、およそ何年間ありましたか。

問20 豊臣秀吉が明（中国）を征服しようとして、2度にわたって朝鮮へ兵を送った出来事を何といいますか。

問21 豊臣秀吉が百姓から武器を取り上げて刀狩をおこなったのは、何を防ぐためですか。

問22 日米修好通商条約によって、貿易のために開くことが決められた5つの港はどこですか。

- 問1 江戸時代の大名の種類のうち、徳川家と血のつながりがある「親類（しんるい）」にあたる大名のことを何と呼びますか。
- 問2 大政奉還が行われた後に、旧幕府軍と新政府軍の間で起こった戦いは何ですか。
- 問3 江戸時代の中ごろに人口が100万人をこえる大都市となった江戸は、その重要性から何とよばれていましたか。
- 問4 江戸幕府が初めに大名や商人に与えた、外国との貿易を許可する証明書を何といいますか。
- 問5 キリストの像などが描かれた板を踏ませることで、キリスト教の信者を見つけ出し、取りしめるために行われた方法を何といいますか。
- 問6 織田信長が安土城の城下で行った、商人を集めて自由な営業を認めるなどの政策を何といいますか。
- 問7 土佐藩（高知県）の出身で、対立していた薩摩藩と長州藩の仲立ちをして、薩長同盟を結ばせることに協力した人物はだれですか。
- 問8 安土桃山時代とは、主にどのような2人の人物が活躍した時代ですか。
- 問9 倒幕運動において、中心となって江戸幕府をたおし、新しい政府をつくろうとした主な藩はどこですか。
- 問10 ベリーが1853年に軍艦（黒船）を率いてやってきた、現在の神奈川県にある場所はどこですか。
- 問11 天下統一を進めていた織田信長が、本能寺でせめられて自害することになったとき、信長をせめた家臣はだれですか。
- 問12 1600年に、徳川家康が石田三成率いる豊臣氏の軍を破った戦いは何ですか。
- 問13 徳川家康が1603年に朝廷から「征夷大將軍」に任命されたことには、どのような意味がありますか。
- 問14 朱印船貿易が盛んだったころ、東南アジア各地につくられた日本人の集落を何といいますか。
- 問15 1543年に種子島に漂着したポルトガル人によって伝えられ、のちに堺などで大量に生産されるようになった武器は何ですか。
- 問16 江戸幕府の第15代将軍で、政権を朝廷に返す「大政奉還」を行った人物はだれですか。
- 問17 江戸時代に、古くからの日本人の考え方を知ろうとする学問を研究し、『古事記伝』を完成させた人物はだれですか。
- 問18 織田信長が長篠の戦いで、最強といわれた武田勝頼の騎馬隊を破るために使った武器は何ですか。
- 問19 織田信長が今川義元を破ったことで知られる、戦国時代の有名な戦いは何ですか。
- 問20 江戸時代に活躍した近松門左衛門は、どのようなものの脚本を多く書きましたか。
- 問21 江戸幕府が、全国の大名を徳川家との血縁関係や主従関係の深さによって「親藩・譜代・外様」の3つに分けた一番の目的は何ですか。
- 問22 1867年に、江戸幕府の15代将軍である徳川慶喜が、政治を行う権利を朝廷に返した出来事を何といいますか。

- 問1 江戸幕府がキリスト教の広まりを防ぐために、貿易する相手を制限し、日本人の海外への行き来を禁止した政策を何といいますか。
- 問2 日本町は、どのような貿易が盛んだったところに東南アジア各地につくられましたか。
- 問3 豊臣秀吉が朝鮮へ兵を送ったのは、どこを国を征服しようとしたからですか。
- 問4 江戸時代に、武士の子どもたちが学ぶために、それぞれの藩につくられた学校を何といいますか。
- 問5 土佐藩（高知県）の出身で、対立していた薩摩藩と長州藩の仲立ちをして、薩長同盟を結ばせることに協力した人物はだれですか。
- 問6 江戸時代に、古くからの日本人の考え方を知ろうとする学問を研究し、『古事記伝』を完成させた人物はだれですか。
- 問7 島原・天草一揆が起きたあと、幕府がキリスト教に対する取り締まりを以前よりも厳しくしたのはなぜですか。
- 問8 江戸幕府が「武家諸法度」を定めた、一番の目的は何ですか。
- 問9 江戸時代に千歯こきや備中ぐわなどの農具が改良されたことで、農業にはどのような効果がありましたか。
- 問10 江戸時代に、人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本を多く書いた人物はだれですか。
- 問11 1549年に日本にキリスト教を伝えた宣教師のフランシスコ・ザビエルは、どこを国の人ですか。
- 問12 織田信長と豊臣秀吉という2人の武将が活躍した時代のことを、何時代といいますか。
- 問13 1549年に、スペイン人の宣教師フランシスコ・ザビエルによって日本に新しい宗教が伝えられたできごとを何といいますか。
- 問14 今川義元を破って室町幕府をほろぼし、天下統一を進めた戦国大名はだれですか。
- 問15 江戸時代に改良され、農業の生産力を高めるのに役立った「千歯こき」や「備中ぐわ」は、どのような目的で使われた道具ですか。
- 問16 徳川家康が1603年に朝廷から「征夷大將軍」に任命されたことには、どのような意味がありますか。
- 問17 南蛮貿易で、日本に宣教師や貿易船を送り、生糸や鉄砲、ヨーロッパの進んだ文化をもたらした国はどこですか。
- 問18 1600年に、徳川家康が石田三成率いる豊臣氏の軍を破った戦いは何ですか。
- 問19 前野良沢らとともに、オランダ語の医学書をほん訳して『解体新書』を出版した人物は誰ですか。
- 問20 徳川家康が江戸に幕府を開いてから、幕府がたおされるまで続いた江戸時代は、およそ何年間ありましたか。
- 問21 鎖国が行われていたとき、出島に置かれて貿易を行ったヨーロッパの国の商館はどこですか。
- 問22 織田信長が今川義元を破ったことで知られる、戦国時代の有名な戦いは何ですか。
- 問23 江戸時代に、日本全国を測量して歩き、とても精密な日本地図をつくった人物はだれですか。

- 問1 江戸幕府が「武家諸法度」を定めた、一番の目的は何ですか。
- 問2 1600年に行われた「関ヶ原の戦い」で勝利し、その後に江戸幕府を開いた人物はだれですか。
- 問3 天下統一を進めていた織田信長が、本能寺でせめられて自害することになったとき、信長をせめた家臣はだれですか。
- 問4 江戸時代に、大名が一年おきに自分の領地と江戸を行き来しなければならない決まりのことを何といいますか。
- 問5 江戸時代に改良され、農業の生産力を高めるのに役立った「千歯こき」や「備中ぐわ」は、どのような目的で使われた道具ですか。
- 問6 豊臣秀吉が百姓から武器を取り上げて刀狩をおこなったのは、何を防ぐためですか。
- 問7 日米修好通商条約によって、貿易のために開くことが決められた5つの港はどこですか。
- 問8 江戸幕府の第15代将軍で、政権を朝廷に返す「大政奉還」を行った人物はだれですか。
- 問9 薩摩藩（鹿児島県）と長州藩（山口県）が、江戸幕府をたおすために協力することを約束した同盟を何といいますか。
- 問10 日米和親条約によって、日本がアメリカに対して開くことを決めた2つの港はどこですか。
- 問11 豊臣秀吉が百姓から刀や鉄砲などの武器を取り上げた政策を何といいますか。
- 問12 織田信長が安土城の城下で行った、商人を集めて自由な営業を認めるなどの政策を何といいますか。
- 問13 江戸時代に出版された「解体新書」は、もともと何語の医学書を翻訳したものでですか。
- 問14 1603年に徳川家康が江戸に開いた、武士の政治の仕組みを何といいますか。
- 問15 えどじだい ちょうにん のうみん こども よみかき まなぶ かよつ ぼしよ なんと
江戸時代に、町人や農民の子どもたちが読み書きやそろばんを学ぶために通った場所を何といいますか。
- 問16 日本町は、どのような貿易が盛んだったところに東南アジア各地につくられましたか。
- 問17 江戸時代の大名の種類のうち、徳川家と血のつながりがある「親類（しんるい）」にあたる大名のことを何と呼びますか。
- 問18 江戸時代に活躍した近松門左衛門は、どのようなものの脚本を多く書きましたか。
- 問19 前野良沢らとともに、オランダ語の医学書をほん訳して『解体新書』を出版した人物は誰ですか。
- 問20 キリストの像などが描かれた板を踏ませることで、キリスト教の信者を見つけ出し、取りしめるために行われた方法を何といいますか。
- 問21 江戸時代に、「東海道五十三次」などのすぐれた浮世絵をえがいた人物はだれですか。
- 問22 1867年に、江戸幕府の15代将軍である徳川慶喜が、政治を行う権利を朝廷に返した出来事を何といいますか。
- 問23 豊臣秀吉が朝鮮へ兵を送ったのは、どこの国を征服しようとしたからですか。